

結 果 の 要 約

1 職 業

高知県の15歳以上就業者数(370,395人)を職業大分類別にみると、「生産工程・労務作業者」が88,431人(15歳以上就業者数の23.9%)と最も多く、次いで「事務従事者」が60,386人(同16.3%)、「専門的・技術的職業従事者」が52,964人(同14.3%)などとなっている。平成12年と比べると、「サービス職業従事者」が3,366人(8.9%)増、「保安職業従事者」が53人(1.0%)増となっている。一方、「管理的職業従事者」が1,529人(14.7%)減、「運輸・通信従事者」が2,048人(14.2%)減などとなっている。

職業4部門別割合は、「事務・技術・管理関係職業」が33.0%と最も高く、次いで「生産・運輸関係職業」が27.2%、「販売・サービス関係職業」が26.1%、「農林漁業関係職業」が12.5%となっている。平成12年と比べると、「販売・サービス関係職業」が1.5ポイント上昇しているのに対し、「生産・運輸関係職業」、「農林漁業関係職業」がそれぞれ2.0ポイント、0.1ポイント低下している。また、「事務・技術・管理関係職業」は同率となっている。

「事務・技術・管理関係職業」	= 「専門的・技術的職業従事者」 + 「管理的職業従事者」 + 「事務従事者」
「生産・運輸関係職業」	= 「運輸・通信従事者」 + 「生産工程・労務作業者」
「販売・サービス関係職業」	= 「販売従事者」 + 「サービス職業従事者」 + 「保安職業従事者」
「農林漁業関係職業」	= 「農林漁業作業者」

2 就業時間

15歳以上就業者の平均週間就業時間は41.0時間で、職業大分類別にみると、「運輸・通信従事者」が47.3時間と最も長く、次いで「保安職業従事者」が44.1時間、「販売従事者」が43.3時間、「管理的職業従事者」が42.9時間などとなっている。平成12年と比べると、すべての職業大分類で減少となっている。特に、「サービス職業従事者」が2.2時間減、「販売従事者」が2.1時間減となっている。

3 夫婦の労働力状態、職業

夫婦の労働力状態をみると、夫と妻ともに就業者である夫婦が90,488組(夫婦数187,792組の48.2%)と最も多く、次いで夫と妻ともに就業者以外である夫婦が42,985組(同22.9%)などとなっている。また、夫と妻ともに就業者である夫婦の職業をみると、夫と妻ともに「農林漁業作業者」である夫婦が12,619組(夫と妻ともに就業者である夫婦数の13.9%)と最も多く、次いで夫と妻ともに「生産工程・労務作業者」である夫婦が6,563組(同7.3%)などとなっている。

4 従業・通学時の世帯の状況

従業・通学時の世帯の状況をみると、「通勤・通学者のみの世帯」は90,097世帯(住宅に住む一般世帯320,500世帯の28.1%)となっている。一方、通勤・通学者以外の世帯員がいる世帯は230,403世帯(同71.9%)で、このうち通勤・通学者以外の世帯員が65歳以上の「高齢者のみ」の世帯が92,276世帯(同28.8%)、「女性のみ」の世帯が36,450世帯(同11.4%)、「高齢者と女性のみ」の世帯が14,784世帯(同4.6%)となっている。

図1 高知県の職業（大分類）別就業者数（平成12年，17年）

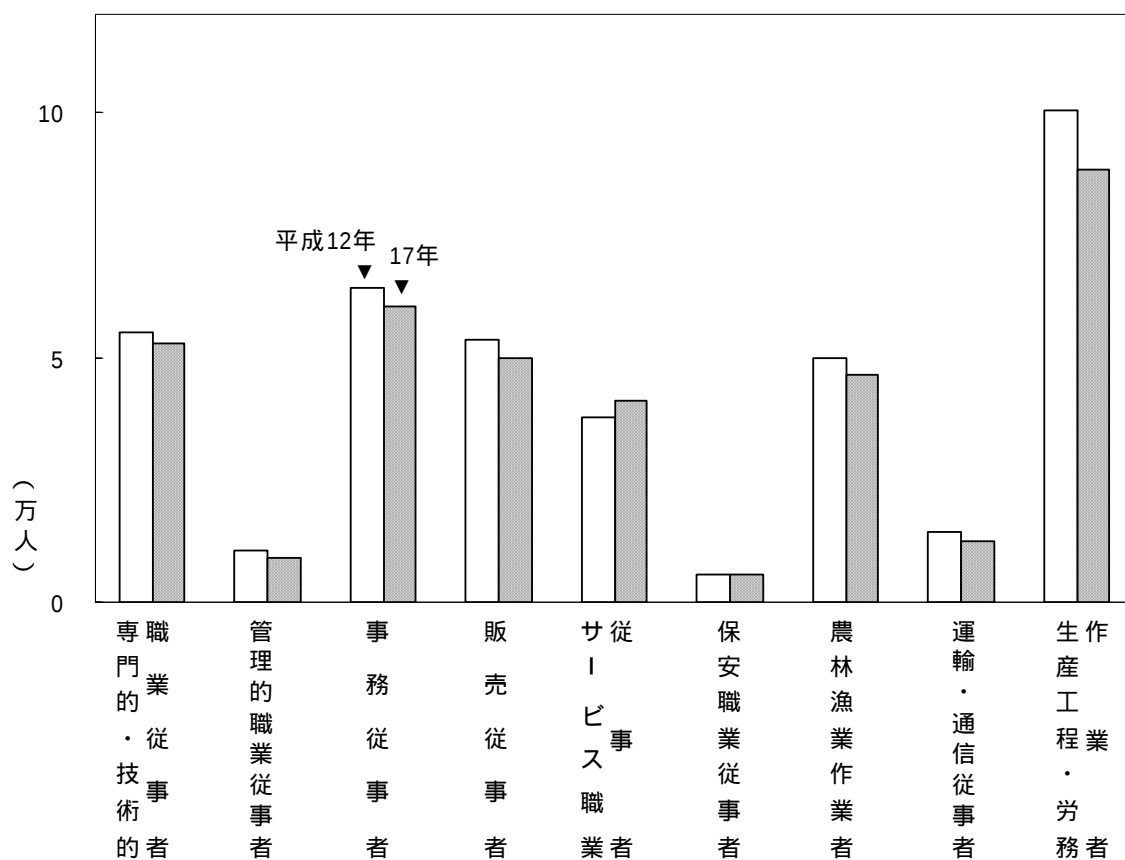


図2 高知県の職業（4部門）別割合の推移（昭和55年～平成17年）

